

東成区

ごみゼロ



リ-ダ-

ニ-ユ-ス

第26号

令和3年12月発行

ごみ減量に向けた新たな取組みを実施しています

今年度、中本連合振興町会を「ごみ減量モデル地域」に設定し、連合振興町会と東部環境事業センターが連携して、地域への情報発信を行っています。

新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、今年度も、ほとんどのイベント行事が中止となり、ごみゼロリーダーの活動においても制限がかかるなど、市民の皆さまに向けた「ごみ減量・リサイクル促進」の啓発活動がなかなか出来ない状況にあります。しかし、巣ごもり需要等で家庭ごみは増量傾向にあり、このままでは、令和7年度の減量目標達成が厳しい状況になっています。

そこで、東成区廃棄物減量等推進員の杉原区代表と連携して、中本地域を「東成区のごみ減量モデル地域」に設定し、普通ごみの中には、分別すべき資源化可能物（資源ごみ、容器包装プラスチック、古紙・衣類）が約4分の1の割合で含まれていることや、手つかずの食品・食べ残しといったいわゆる「食品ロス」が毎年約4万トンもごみとして燃やされていること、夢洲のごみ最終処分地の残容量の問題など、地域の皆さまにいま一度、ごみ問題に関する情報や、ごみの分別・減量に取り組んでいただくためのノウハウを発信し、目標達成に向けて意識を高めていただくための取組みを行っています。



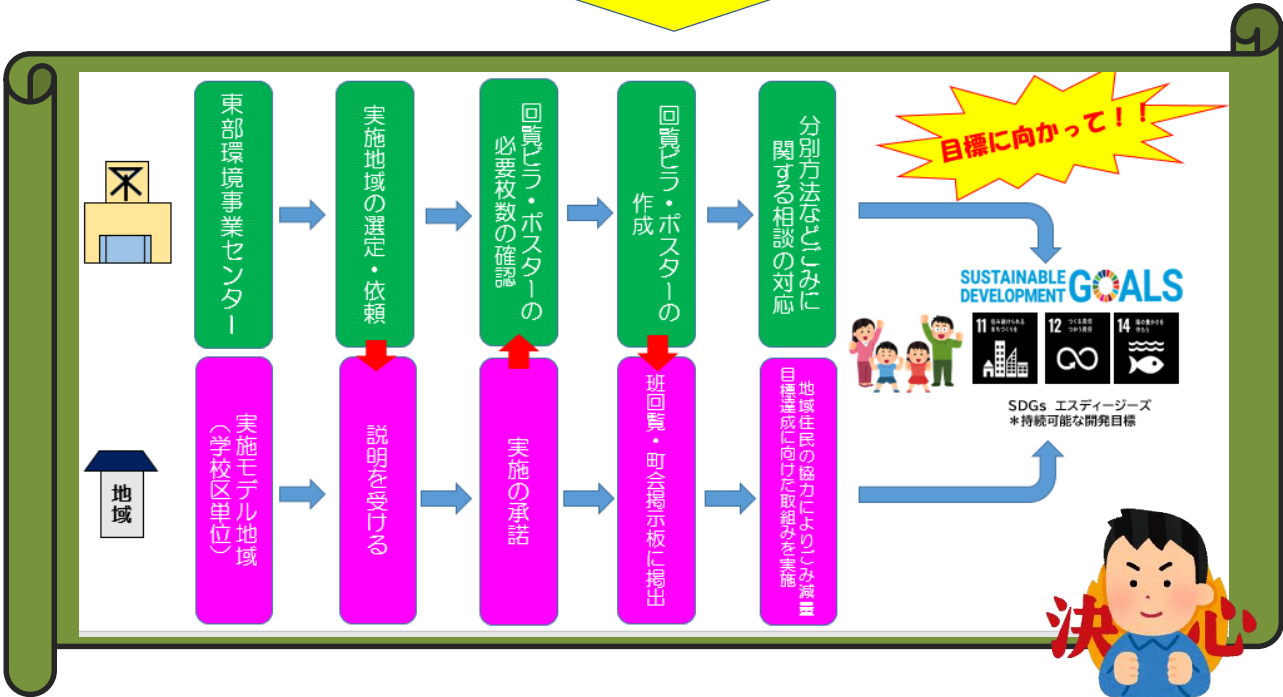
東成区の分別率アップの目標値をご存じですか？

- ①全区共通の目標：「普通ごみ」の減量
- ②東成区の目標：「容器包装プラスチック」の分別率アップ

目標未達...



| 分別品目 | 分別率アップ 令和2～3年度 《目標値》 | 分別率 令和2年度末時点 《確定値》 |
|------------|----------------------------|--------------------------|
| 容器包装プラスチック | 42.8% | 39.4% |



新たな啓発手段として振興町会の班回覧や掲示板を利用させていただき、地域住民の方々へきめ細やかなアナウンス方法として実施しています。今後も、廃棄物減量等推進員の皆さま、振興町会の皆さまと連携して、ごみ減量・分別率アップに向けて取組んで参りたいと思っています。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



《編集・発行》
 大阪市東部環境事業センター
 大阪市生野区巽中1-1-4
 TEL: 06-6751-5311 FAX: 06-6753-3041
<http://www.city.osaka.lg.jp/kankyo/index.html>

